

50 歳未満で肺癌の手術を受けられた患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター呼吸器外科では、50 歳未満の肺癌に対する外科治療の検討を行うことになりました。

この研究の目的は、50 歳未満の肺癌患者さんの外科治療の成績を調べ、治療効果を明らかにすることです。

この研究のため、2006 年 1 月 1 日より 2019 年 12 月末までに治療した方の診療録、検査データ、血液等の調査を行います。対象となるのは当科で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（臨床所見、病理所見、術式、術後経過など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021 年 10 月 研究責任者
東京医療センター 呼吸器外科
大竹 宗太郎
連絡先 03-3411-0111(代表)